

四日市市立水沢小学校

学校たより

令和5年5月1日 第7号



茶摘み体験をしました。(6年生)

4月20日(木)、1,2限目を使って、6年生が「茶摘み体験」をしました。早朝から地域の皆様が、学校の茶畑にかぶせてあった黒いシートを外し、茶摘み体験の準備をしてくださいました。インターネットで調べてみると、黒いシートをかぶせることにより、葉っぱの緑が濃くなって、特有の渋みが少なくなり、味がまろやかになるのだそうです。茶摘みは4葉、5葉が伸びた頃に一芯二葉、または一芯三葉を摘むのが良いとされていて、子どもたちは新芽を見分けて、茶摘みをしていました。お家が茶農家の子どもたちもいて、手際よく茶摘みを進めていました。地域の皆様が新芽の成長を注意深く見守り、摘み時を逆算して、作業の準備を進めていただいたおかげで、無事に「茶摘み体験」を実施することができました。本当にありがとうございました。



中央教育審議会答申「次代を担う自立した青少年の育成に向けて」によると、体験活動は、多くの人と関わりながら体験を積み重ねることにより、「社会を生き抜く力」として必要となる基礎的な能力を養う効果があるといわれています。人間関係をうまく作れない、規範意識に欠けている、ささいなことでも感情を抑えられないなど、青少年が抱える課題解決への一つのアプローチ、課題未然防止のためにも体験活動は有効とされています。また、自然体験や生活体験といった体験が豊富な子どもやお手伝いを多くしている子ども、生活習慣が身についている子どもほど、自己肯定感や道徳観・正義感が高い傾向があるといわれています。

自然に満ちあふれた水沢の町で、地域、保護者の皆様、学校のなかまに囲まれ、人と人との関わりを通じて、多感な時期の子どもたちが穏やかに、心豊かに育っていかれることを願っています。



ゴールデンウィークが始まります。

5月3日(水)から5月7日(日)まで、5日間の連休となります。1年生は入学してから1ヶ月が経ち、知らず知らずのうちに緊張感から来る精神的な疲れが出ていることと思います。2~6年生も新しい学年のスタートの中、気持ちを入れ替えて頑張ろうとして、疲れがたまってきた頃だと思っています。この連休中は、家族で旅行に出かけたり、外食に出かけたりといった子もいると思いますが、家でお手伝いをしたり、一緒にテレビを見たりゲームをしたり、家族とゆったり過ごすのもいいかもしれません。家族と過ごす中で、疲れをしっかりと取ってほしいと思います。

さて、ゴールデンウィークではありますが、学習を少しでも重ねることは大切です。子どもたちが自ら学ぶ意欲を持てるように、家庭学習を位置づける時間の確保をよろしくお願いします。インターネットで『四日市市学習ポータルサイト』と検索していただくと、「こにゅうどうくん学びの部屋」に学年に応じた学習プリントが掲載されています(復習プリントなので、1つ前の学年のものを使用してください)。また『みえの学力向上県民運動』にも「みえびい学びの応援サイト ~小中学生のみなさんへ~」に、学習動画やプリントが掲載されています。ご活用ください。

自転車乗車時のヘルメット着用について

令和5年4月1日から、すべての自転車利用者に対して乗車用ヘルメット着用の努力義務が課されています。ヘルメットの着用有無で、事故時の頭部負傷程度がかなり違ってきます。一度お子さんの自転車の点検・整備(ブレーキ・ライト・タイヤ・サドルとハンドルの高さ等)をお願いします。

(文責 北住 昌文)

